

# 本学工学研究科大学院生が 電子情報通信学会ディペンダブルコンピューティング研究会 最優秀講演賞を受賞

本学工学研究科知能情報システム工学専攻 2 年の鉄川彰吾さん(大竹研究室)が、2015 年 12 月 1 日にデザインガイア 2015 において、2014 年度電子情報通信学会ディペンダブルコンピューティング研究会最優秀講演賞を受賞しました。

<http://www.ieice.org/iss/dc/jpn/award/recipients.html#2014>

発表題目: クラスタ分析を用いた教師あり学習による LSI のバーイン不良予測の一手法  
著者: 鉄川彰吾・宮本誠也・大竹哲史(大分大)・中村芳行(ルネサスセミコンダクタ パッケージ&テストソリューションズ)  
(2014 年 11 月 28 日にデザインガイア 2014 にて発表)



この賞は、毎年 6 月 1 日より翌年 5 月 31 日までに開催された電子情報通信学会ディペンダブルコンピューティング研究会が主催する第 1 種研究会において一般講演を行った者のうち、特に優秀な講演を行った者に対して贈られるものです。

<http://www.ieice.org/iss/dc/jpn/award/kitei201406.pdf>